

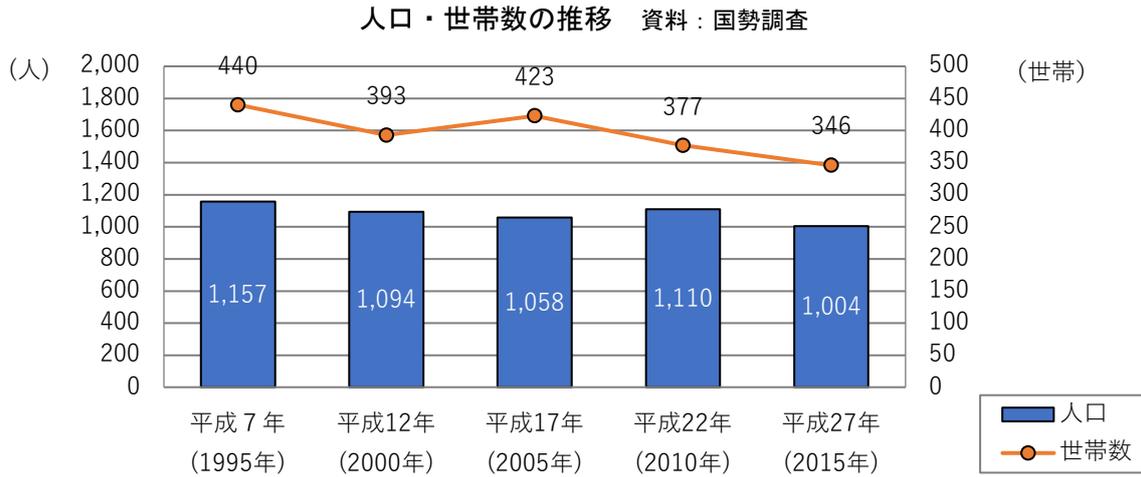
13)つなぎ地域

(1)地域の現状

①地域データ

i)人口・世帯数

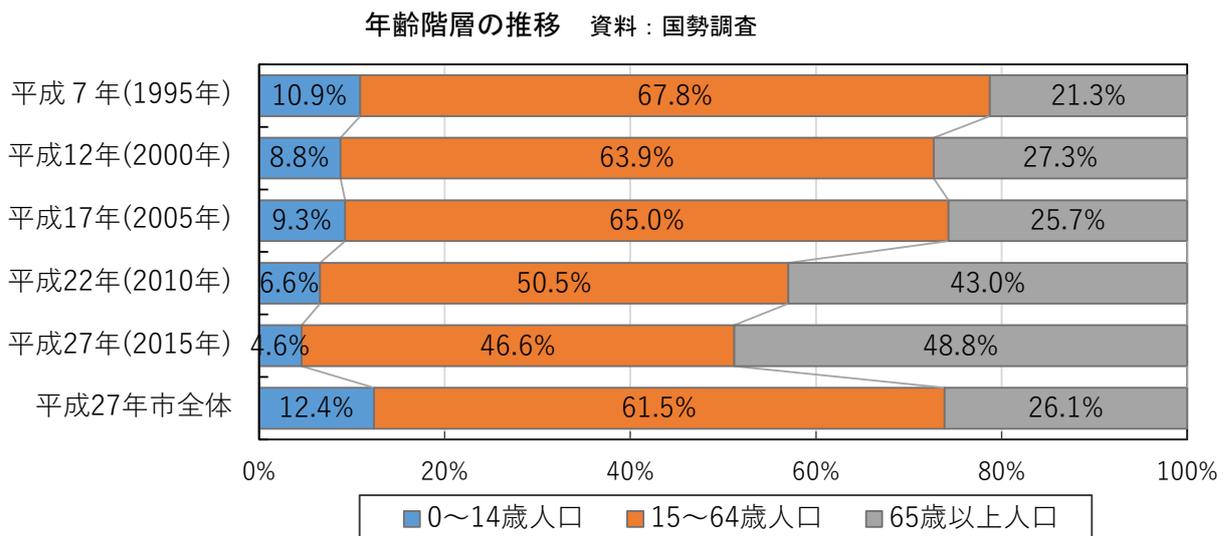
つなぎ地域の人口は概ね横ばい傾向、世帯数は減少傾向にあります。



ii)年齢階層別人口割合

つなぎ地域は、少子化・高齢化の傾向にあり、市全体に比べても65歳以上の割合が高くなっています。

65歳以上人口が48.8%と二人に一人が高齢者となっています。

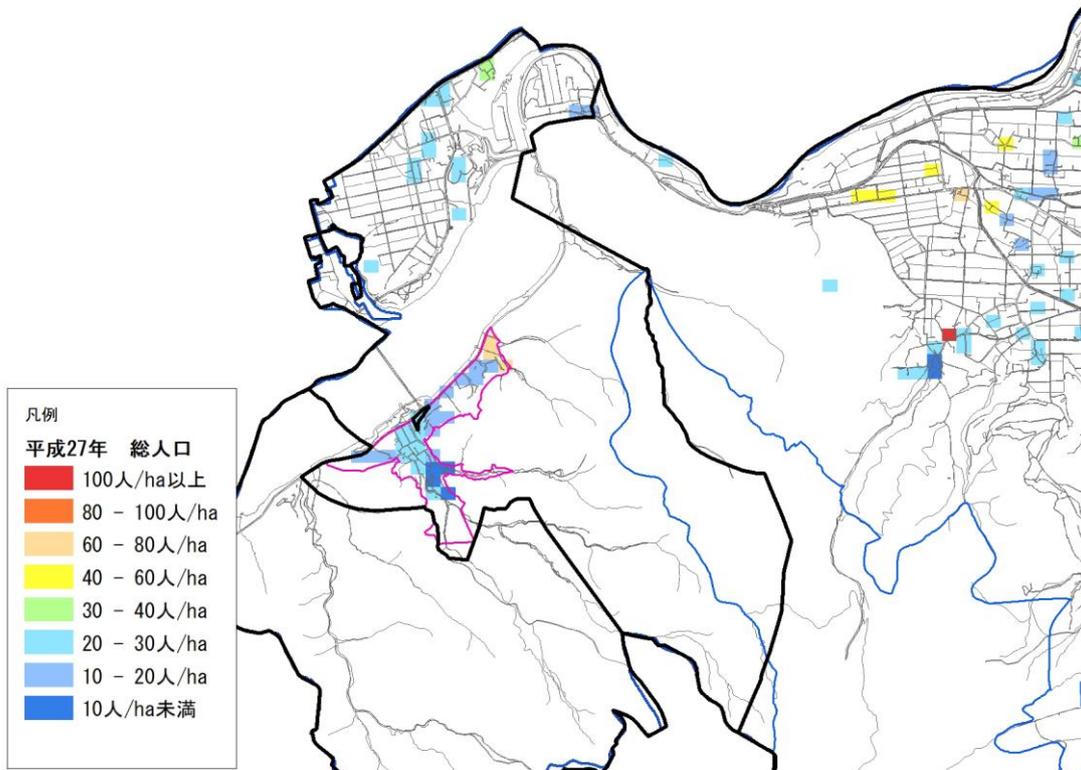


iii)人口の分布状況

地域の人口は、温泉街に集中していますが、将来的には、地域全域で人口の減少が見込まれます。

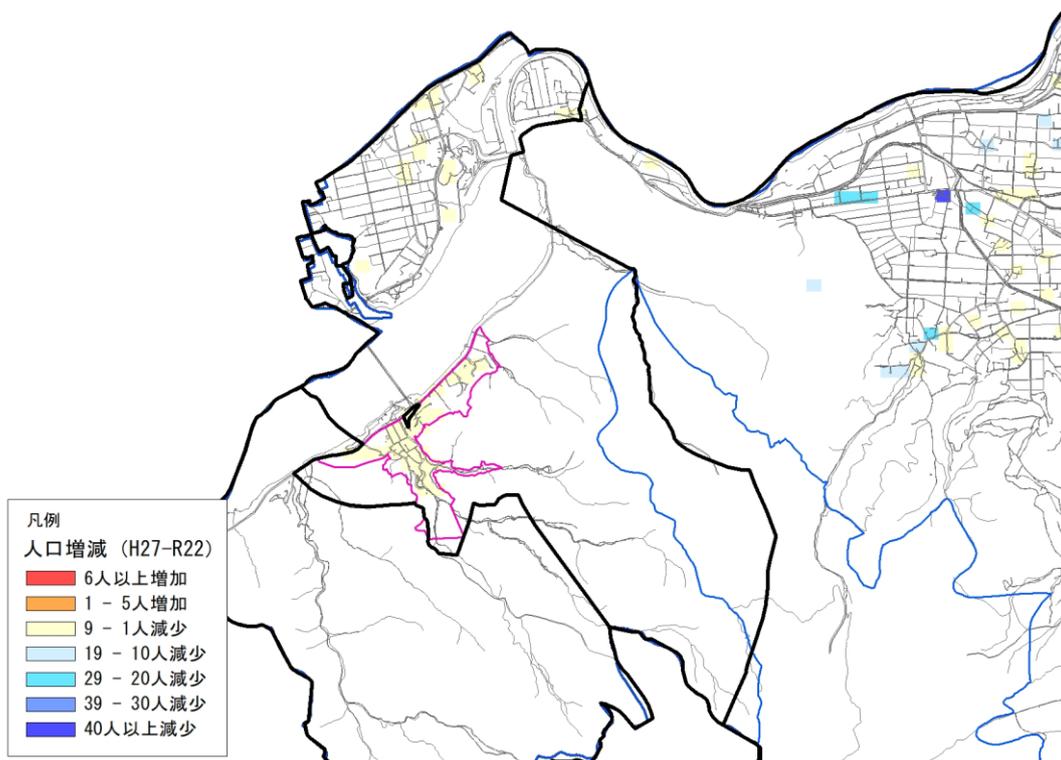
65歳以上人口割合が30%以上の範囲は全域に分布しています。

100mメッシュ総人口分布図 資料：平成27年国勢調査結果

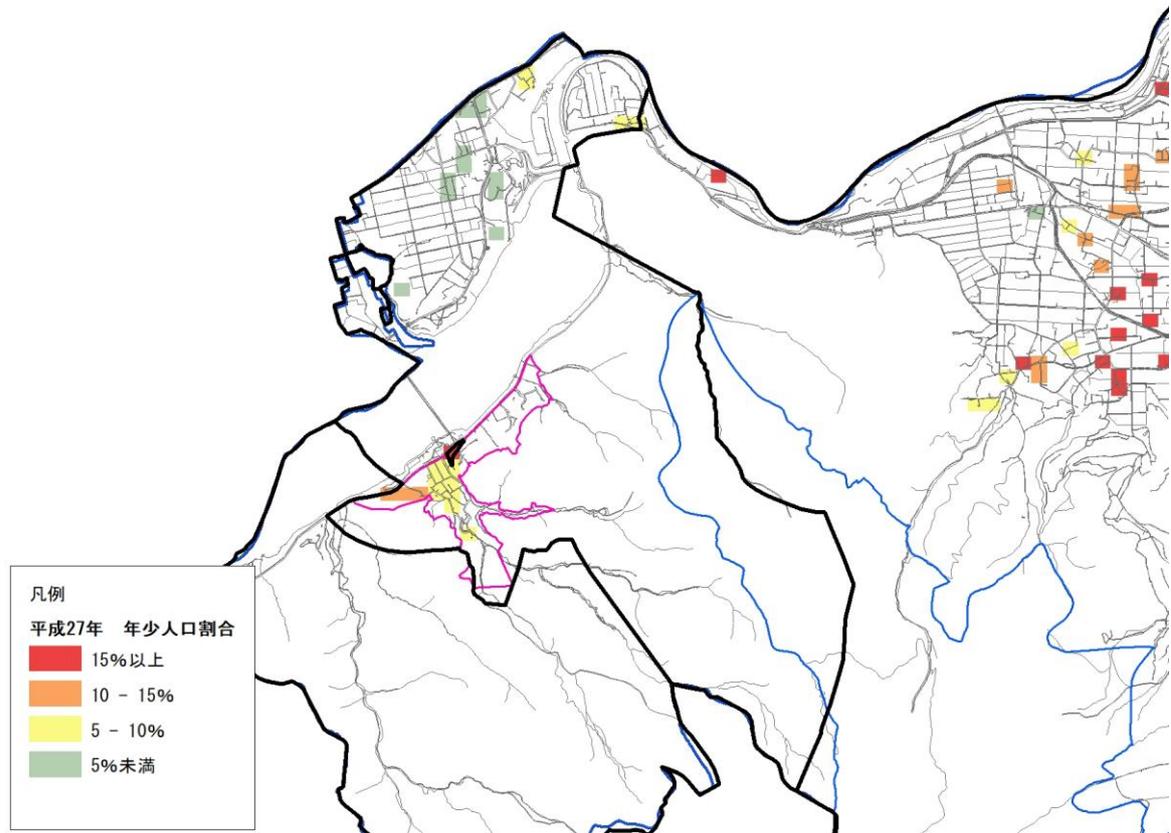


人口増減予測図（平成27年～令和22年）

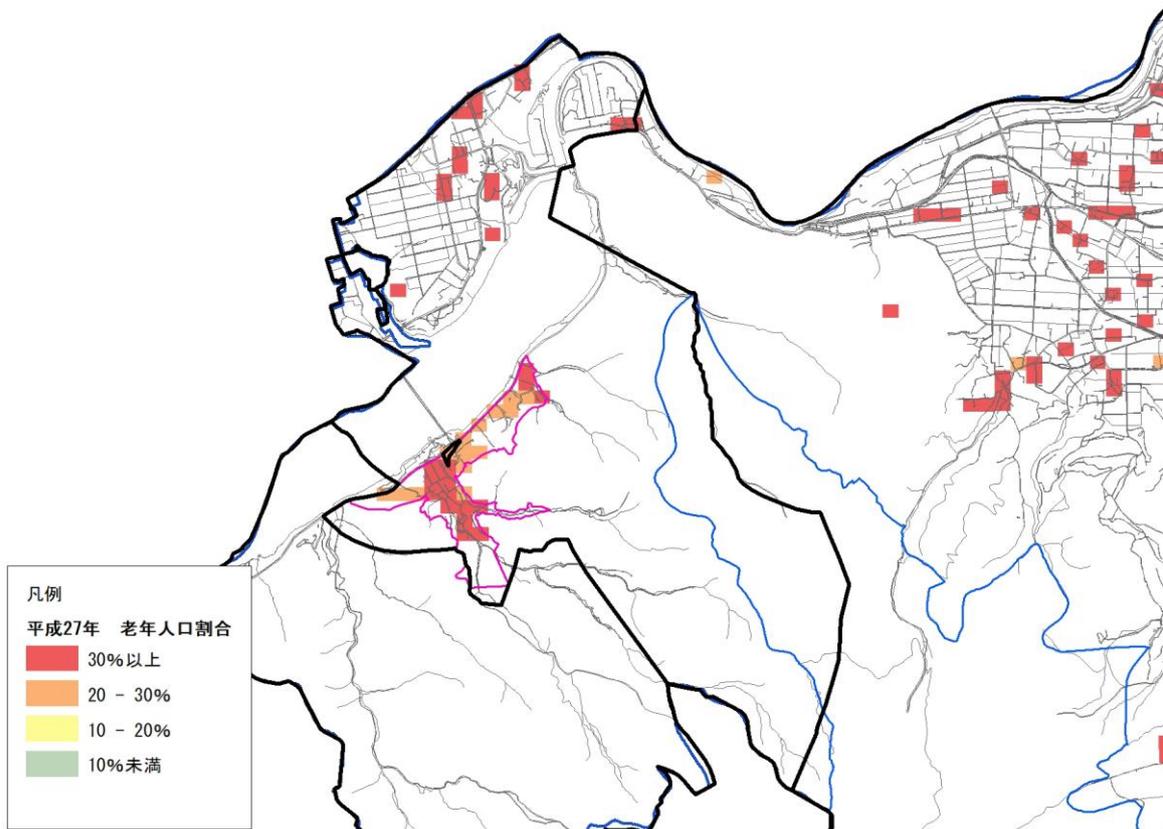
資料：平成27年国勢調査結果，国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツール」より作成



100mメッシュ 0～14 歳人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



100mメッシュ 65 歳以上人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果

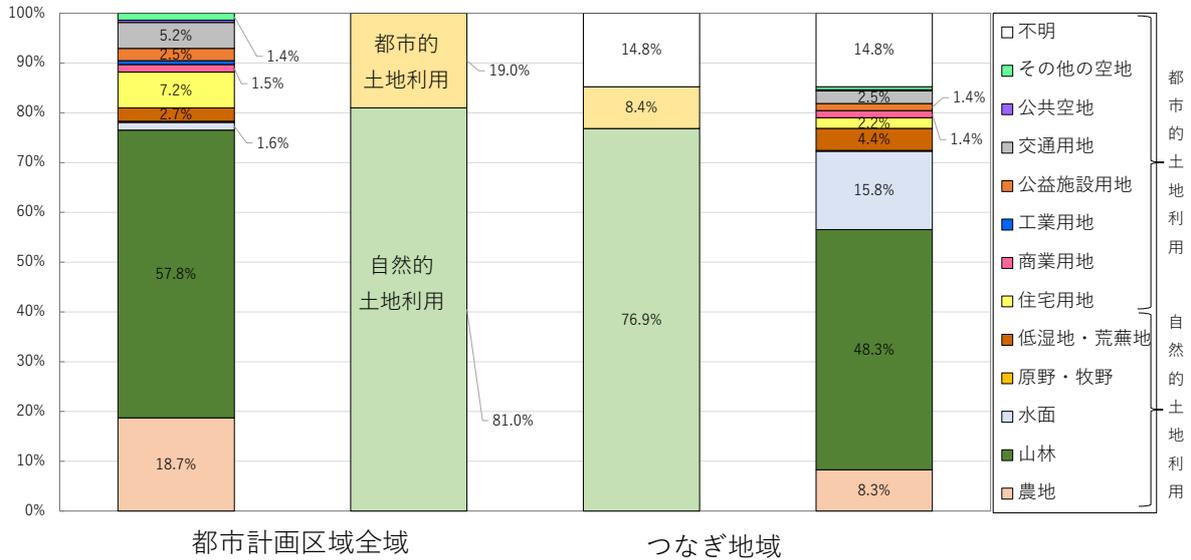


iv) 土地利用の状況

つなぎ地域の土地利用は、自然的土地利用が約8割を占めています。

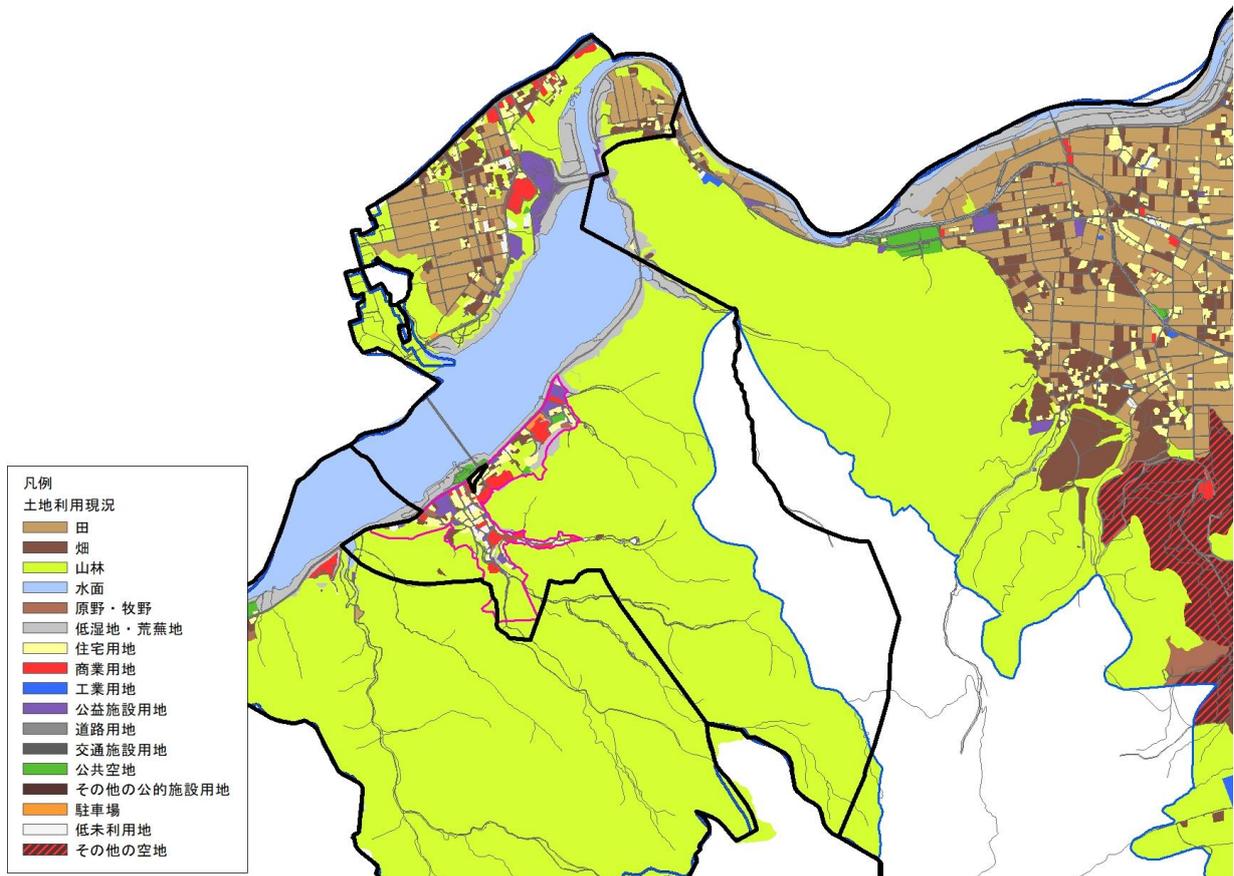
都市的土地利用においては、盛岡手づくり村やつなぎ温泉など商業用地の割合が高く、自然的土地利用については田と山林の割合が高くなっており、御所湖を取り巻く自然環境の豊かさと、商業的な土地利用が地域の特色となっています。

地域の土地利用構成と全地域との比較 資料：平成27年都市計画基礎調査



(地域の土地利用の割合が1%未満のものは、表記を割愛しました。)

土地利用現況図 資料：平成27年都市計画基礎調査

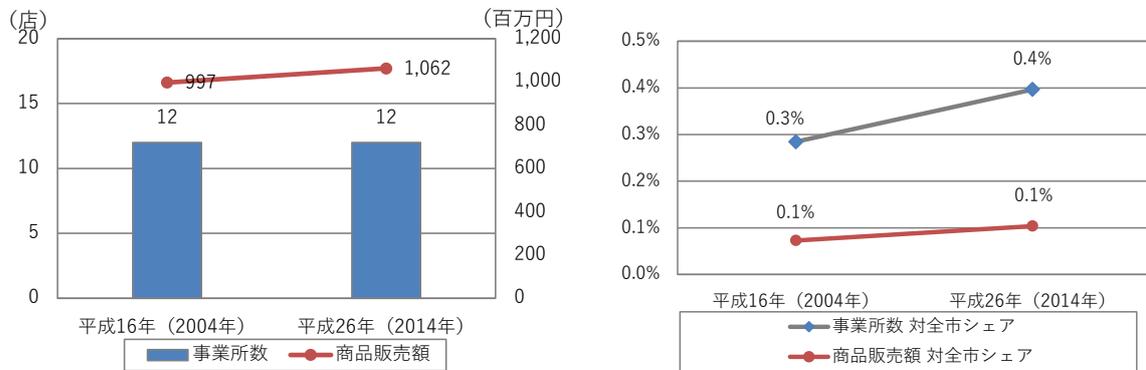


v) 商業の状況

地域内の事業所数，商品販売額とも概ね横ばいとなっています。

地域内の事業所数における対全市シェアは1%未満で，商品販売額におけるシェアも1%未満となっています。

産業関連指標と対全市シェア 資料：商業統計



vi) 災害リスクの分布状況

温泉街周辺をはじめ，地域内に土砂災害特別警戒区域，土砂災害警戒区域，土砂災害危険箇所がみられます。

洪水浸水想定区域，土砂災害警戒区域等災害リスク図 資料：国土交通省，岩手県

